

4 国立京都国際会館・多目的ホールの2, 500人規模 (来春着工予定) から5, 000人規模への拡張整備

(財務省, 国土交通省)

高い国際競争力と世界への発信力を持つ都市として、かけがえのない日本の歴史、伝統、文化、心を、絶やすことなく未来に引き継ぐ「文化の振興」のための中核的役割を担い、その役割を果たすため、次のとおり求めます。

提案・要望事項

国立京都国際会館・多目的ホールの2, 500人規模(来春着工予定)
から5, 000人規模への拡張整備

国際会館2, 500人規模から5, 000人規模への拡張整備

現 状 ◆国内外の主要な国際会議場の状況

国名	会議場名	メイン会議場 収容人数	メイン展示場 面積
日本	国立京都国際会館	1,840名	3,000㎡
日本	福岡国際センター・マリンメッセ	6,000名	9,100㎡
日本	国立横浜会議場(パシフィコ横浜)	5,000名	20,000㎡
日本	東京国際フォーラム	5,000名	5,000㎡
韓国	コエックス会議・展示センター(ソウル)	7,000名	10,000㎡
中国	香港会議・展示センター	8,000名	20,000㎡
シンガポール	シンガポール国際会議・展示場	12,000名	12,000㎡
オーストラリア	メルボルン国際会議場	5,500名	30,000㎡

5千名が収容でき、それに見合う展示ができる多目的ホールが世界のスタンダード

現在の施設整備(2,500人規模)の概要

- ①主要室等
展示ホール(2,000㎡:2,500人規模)
- ②主なスケジュール
敷地調査:26年7月~12月
設 計:26年9月~28年2月
工 事:27年度~30年度(予定)



整備イメージ

課 題 ◆国立京都国際会館のスペース不足により、開催が見送られた国際会議の事例

年度	国際会議名	要請スペース	開催地
25	国際小児科学会	5,000人規模の会議スペース, 12,000㎡の展示場	オーストラリア
25	国際腎臓学会	3,000人規模の会議スペース, 10,000㎡の展示場	香港
25	世界肺癌学会	5,000人規模の会議スペース, 10,000㎡の展示場	オーストラリア

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に伴い、更なる国際会議の受入れの増加が見込まれる中、2,500人規模ではスペース不足により開催が見送られる国際会議が今後更に増えていく

〔日本・京都市における国際会議の開催件数〕

年	日本	京都市
25	2,427件	176件(国内4位)
26	2,590件(+7%)	202件(国内3位)+15%

<日本政府観光局による統計結果に基づく>

開催件数はいずれも過去最高を更新

5,000人規模の多目的ホールを整備することによる効果



豊かな自然環境

宗教や芸術文化の集積

高品質な伝統工芸

国立の国際会議場としての責務と機能を十分に果たすため、「京都らしい設え」を施した国内唯一の施設を最大限にいかし、日本文化の神髄ともいべき京都において、国際会議を更に多く開催することにより、日本文化を一層世界に発信することが可能に!



国際貢献の機会を増やし、国際社会における日本の国力向上に大きく寄与することができる!